

名古屋市消防局と連携し、Si センサーコンロ普及啓発活動を実施 高齢者家庭の訪問や各種行事で配布し火災予防啓発をする際のチラシを 14,000 部提供

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役社長執行役員：中島真也）は、名古屋市消防局と連携し、Si センサーコンロ普及による火災予防を目指した啓発活動を行っています。このたび、市内の高齢者家庭のうち、初年度には約 3,000 世帯を対象として、消防局職員の方が個別に訪問し、火災予防の啓発活動を行います。これに際し、A4 サイズ両面印刷の火災予防啓発チラシをパロマが制作し、14,000 部を名古屋市消防局へご提供しました。職員の方が訪問時に持参し説明する際のほか、会議や訓練等の各種行事、ショッピングモールのイベント、地域の集会や組回覧などに配布される予定です。

名古屋市消防局 × Paloma
ガスコンロを安心してお使いいただくための大切なお知らせです。

あなたのガスコンロ 何年お使いですか?!

10年以上前のガスコンロには、安全機能「温度センサー」がついていないケースが多くあります。毎日の料理をより安全にする為にも、まずはお使いのガスコンロをチェックしてみましょう。

お使いのガスコンロに温度センサーがついているか要チェック!!

- 温度センサーがすべてについている
- 温度センサーが一部についている、またはついていない

温度センサーとは?
鍋底の温度を感知、自動で消火や火力調節してくれる温度感知センサーのことです。

Siセンサーコンロ

Siセンサーの普及で火災が減少

毎日安全にお使いいただく為に、こんな所も要チェック!

- CHECK 01** 調理中にその場を離れてしまったことがある。
調理中は決してその場を離れない! 離れるときは火を消して。
- CHECK 02** ガスコンロの近くに燃えやすい物が置いてある。
ガスコンロの周りに燃えやすいものを置かないこと。
- CHECK 03** 火をつけたまま、ガスコンロ奥のものをとろうとした。
ガスコンロの上や奥のものをとるときは火を消して、防炎エプロンなど使用すればなお安全。
- CHECK 04** グリル庫内に汚れがたまっている。
汚れは時間とともに落としづらくなってしまいます。グリルは定期的にお掃除を。

新しいガスコンロなら、全てに温度センサーがついています!

Paloma ビルトインコンロ AVANCE
Paloma テーブルコンロ GRAND CHEF

さらに安心! 業界初エアセンサーで着火時のリスクを低減します。

Siセンサーコンロ
おんしんモード搭載

Siセンサーコンロ
おんしんモード搭載

取り替えるならパロマの「安心モードつき」ガスコンロがおすすめ!

ボタンをひと押しするだけで通常消し忘れ消火12分のところ30分で自動消火。ついうっかりの消し忘れもフォローします。

その他にも多数機種・タイプがございます。詳しくはパロマ製品販売店まで。

チラシの表面には「あなたのガスコンロ、何年お使いですか?」と大きな見出しでコンロ使用年数を問いかけています。Si センサーコンロは 2008 年に法制化され、10 年以上が経過しました。ガス機器の標準使用年数を 10 年と定めていることから、全口にセンサーが搭載されていない家庭では取替えの推奨時期であることを啓発するものです。

これは、2016 年 9 月 29 日に結ばれた「名古屋市消防局と株式会社パロマとの連携協力に関する覚書」に基づき、パロマが名古屋市消防局の広報活動にご協力するものです。

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。